

意見公募手続き（パブリックコメント）に寄せられたご意見の公表について

1. 案件名：武雄市公共施設等個別施設計画（全体編）一部改訂（案）

（武雄市文化会館大ホール整備方針の見直しについて）

2. 意見の募集期間：令和7年5月14日（水）～6月12日（木）

3. ご意見の提出件数等：142件

今回のパブリックコメントにつきましては、市内外から多くの皆様にご意見をいただきました。

特に日頃より文化振興に携わっている団体の皆様や活動団体に所属する子どもたちから、文化会館大ホールや舞台への思いを届けていただきました。

ご意見の概要については、大ホール棟廃止（解体）方針に対して、存続を望むご意見やプロセスの不透明性、文化・歴史的価値のある建物の喪失などに関するご意見が提出されました。

そのほか代替案を具体的に示してほしい、中規模ホール等を整備してほしいなどのご意見がありました。

また改修費・維持費増大への懸念や代替施設の活用の可能性から大ホールの廃止を望むご意見等がありました。

ご意見の概要については（別紙1）のとおりです。

ご意見の全文は（別紙2）のとおりです。※個人情報を除く

ご意見の概要	件数	うち件数	提出者住所・団体等所在地			
			市内	市外	県外	不明
方針見直しに反対のご意見	121		73	25	7	16
うち大ホールの存続		99				
うちプロセス等		22				
うち建て直し等		17				
方針見直しに賛成のご意見	18		8	0	0	10
その他	3		0	2	0	1
合 計	142		81	27	7	27

※うち件数の合計については、件数と一致しません

4. 文化会館大ホール整備方針について

文化会館大ホールの整備方針見直しにつきましては、市議会のご意見を踏まえ、市民や有識者の方々への意見聴取、関係団体への説明を経て、庁内で検討を進めてきました。その結果、大ホールの利用状況や周辺環境の変化、改修費用の高騰、改修後の維持管理費などを十分に考慮し、他施設の機能強化を含めた利活用も踏まえ、「長寿命化」から「廃止・解体」へと方針を変更しました。

しかしながら、この方針決定に至るプロセスや説明が十分でないのご意見、また他施設の活用に対する疑問など、多くのご意見が寄せられました。改めて関係団体等へご説明し、ご意見を伺ってきましたが、現時点での結論には、もう少し時間が必要であると判断いたしました。

今後も、これからの文化施設や文化振興のあり方について、幅広くご意見を伺いながら検討を進めていく所存です。

その上で、最終的な方針を決定し、改めてご報告させていただきますので、ご理解をお願いいたします。